

令和5年4月27日

利用者各位

福岡職業能力開発促進センター所長

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが2類から5類に変更されることに伴い、当センターにおける取扱いを次のとおりとしますので、感染対策等にご協力をお願いします。

■ マスクの着用・基本的な感染対策について

---

- ▶ マスクの着用については、政府の方針を踏まえ、個人の主体的な選択を尊重し、引き続き個人の判断を基本とします。
- ▶ 手洗い等の手指衛生、換気、三つの密の回避、人と人との距離確保等の基本的な感染症対策については、引き続き、各自取り組んでいただくようお願いします。

■ 利用者本人が新型コロナウイルス感染症に感染した場合

---

- ▶ 新型コロナウイルス感染症に感染した場合は、法律に基づく外出制限は求められませんが、発症日を0日目として5日間は外出を控えることを推奨します。
- ▶ 発症後5日間以上症状が続いていた場合は、熱が下がり、痰やのどの痛みなどの症状が軽快して、24時間程度が経過するまでは、外出を控え様子を見ることを推奨します。症状が重い場合は、医師に相談してください。
- ▶ 発症後10日間が経過するまでは、不織布マスクの着用を推奨します。

■ 利用者の家族等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合

---

- ▶ 濃厚接触者の特定は必要なくなりましたので、当センターへの報告の必要はありません。
- ▶ 利用者のご家族、同居されている方が新型コロナウイルス感染症に感染した場合、利用者自身の外出制限は求められませんが、外出される場合は、特に5日間のご自身の体調に注意し、不織布マスクの着用等、周りの方への配慮をお願いします。

以上については、取扱いを変更する場合があります。

詳しくは別紙の「厚生労働省 Q&A」をご覧ください。

【問合せ先】  
ポリテクセンター福岡  
訓練第二課  
093-622-5738

## Q1：新型コロナウイルス感染症は、他の人にうつすリスクはどれくらいありますか？

新型コロナウイルス感染症では、鼻やのどからのウイルスの排出期間の長さに個人差がありますが、**発症2日前から発症後7～10日間は感染性のウイルスを排出している**といわれています（参考1）。

発症後3日間は、感染性のウイルスの平均的な排出量が非常に多く、5日間経過後は大きく減少することから、**特に発症後5日間は他人に感染させるリスクが高いことに注意**してください（参考2）。

また、排出されるウイルス量は発熱やせきなどの症状が軽快するとともに減少しますが、症状軽快後も一定期間ウイルスを排出するといわれています。

参考1 国立感染症研究所のデータによれば、感染力のあるウイルスを排出する患者の割合は、症状が続いている患者も含め、発症日を0日目として8日目（7日間経過後）で15%程度、11日目（10日間経過後）で4%程度となります。

参考2 国立感染症研究所のデータによれば、感染力のあるウイルスを排出する患者について、発症日を0日目として3日間程度は平均的に高いウイルス量となっていますが、4日目（3日間経過後）から6日目（5日間経過後）にかけて大きく減少し、ウイルスの検出限界に近づきます（6日目（5日間経過後）前後のウイルス排出量は発症日の20分の1～50分の1）。一般に、ウイルス排出量が下がると、他の人にうつしにくくなると言われています。

1

## Q2：新型コロナウイルス感染症にかかったら、どのくらいの期間外出を控えればよいのでしょうか？

**令和5年5月8日以降、新型コロナ患者は、法律に基づく外出自粛は求められません。外出を控えるかどうかは、個人の判断に委ねられます。その際、以下の情報を参考にしてください。**

**周囲の方や事業者におかれても、個人の主体的な判断が尊重されるよう、ご配慮をお願いします。**

**各医療機関や高齢者施設等においては、以下の情報を参考に、新型コロナウイルスに罹患した従事者の就業制限を考慮してください。なお、高齢者施設等については、重症化リスクを有する高齢者が多く生活することも考慮してください。**

**また、感染が大きく拡大している場合には、一時的により強いお願いを行うことがあります。**

## (1) 外出を控えることが推奨される期間

・特に発症後5日間は他人に感染させるリスクが高いことから、発症日を0日目（※1）として

**5日間は外出を控えること**（※2）、

かつ、

・5日目に症状が続いていた場合は、熱が下がり、痰や喉の痛みなどの**症状が軽快して**

**24時間程度が経過するまでは、外出を控え様子を見ること**

**が推奨されます。**症状が重い場合は、医師に相談してください。

（※1）無症状の場合は検体採取日を0日目とします。

（※2）こうした期間にやむを得ず外出する場合でも、症状がないことを確認し、マスク着用等を徹底してください。

## (2) 周りの方への配慮

**10日間が経過するまでは、ウイルス排出の可能性があることから、不織布マスクを着用したり、高齢者等ハイリスク者と接触は控える等、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。**発症後10日を過ぎても咳やくしゃみ等の症状が続いている場合には、マスクの着用など咳エチケットを心がけましょう。

※ 学校における取扱いについては、文部科学省においてパブリックコメントを実施予定。

2

**Q3：5月8日以降の「濃厚接触者」の取扱はどのようになりますか？**

令和5年5月8日以降は、5類感染症に移行することから、一般に保健所から新型コロナ患者の「濃厚接触者」として特定されることはありません。また、「濃厚接触者」として法律に基づく外出自粛は求められません。

**Q4：家族が新型コロナウイルス感染症にかかったら、どうしたらよいですか？**

ご家族、同居されている方が新型コロナウイルス感染症にかかったら、可能であれば部屋を分け、感染されたご家族のお世話はできるだけ限られた方で行うことなどに注意してください。

その上で、外出する場合は、新型コロナにかかった方の発症日を0日として、特に5日間はお自身の体調に注意してください。7日目までは発症する可能性があります。こうした間は、手洗い等の手指衛生や換気等の基本的感染対策のほか、不織布マスクの着用や高齢者等ハイリスク者と接触を控える等の配慮をしましょう。もし症状が見られた場合には、Q2をご覧ください。